



大前 寛乗議員(自民党市政会)

Q&A一般質問

一般質問は市政全般にわたり、市長その他執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針等について、所信を質したり、報告や説明を求めたりするために行うものです。

3月定例会でのみ所属3人以上の会派が代表質問(時間120分)を行うことができます。今定例会では2会派が代表質問を行い、4名の議員が個人質問(時間60分)を行いました。

※質問の要旨を質問順に掲載しています。(代表質問は4~5ページ、個人質問は6~7ページに掲載しています)

代表質問

都市計画変更の経緯は



**大前
寛乗**

おおまえ
かんじょう

議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら!

Q 坂出駅周辺再整備を進めるうえで、以前の都市計画を変更するに至った経緯について伺う。

A 平成28年に駅前広場を拡張し、駅北西部にバスターミナルを設ける計画へ変更し、現在まで用地買収等の事業を進めてきました。近年坂出駅周辺には高層マンション等が建設され、商店街エリアから南進する車両が計画当初と比べて約1.4倍に増加しています。現計画では車両の南進が困難となり、商店街エリアの利便性が損なわれることから、計画の見直しを求める声が届いていました。

坂出駅周辺における都市計画の見直しについては、今年1月に開催された都市計画審議会の承認を経て、2月に計画変更の告示を行いました。今後は、計画変更によって生まれた用地に駅前拠点施設を整備し、まちの価値向上に繋げていきます。

(市長)

Q 整備検討委員会による3候補地に対する評価並びに決定した候補地の所有者と既存建物の対応について伺う。

A 整備検討委員会による採点として、候補地からの景観、環境緑地の確保、幹線道路からのアクセス、立地場所の分かりやすさなどの10項目で65点、事務局による採点として工事費用や期間、インフラの整備状況などの5項目で35点、計100点で評価しました。

結果は、現田尾火葬場前が81.6点、金山トンネル東が44.3点、川重旧備讃荘跡地が41.3点となりました。

候補地は、ため池等も含め市の所有であり、官舎が2棟と地元自治会の集会所が1棟あります。今後、官舎は除却、集会所については地元自治会と移転の協議を予定しています。

(市民生活部長)

インターネット上の 誹謗中傷等の防止を

Q インターネット上の誹謗中傷等の防止に関する条例の制定について、市長の見解を伺う。

A インターネットの普及により、大きな恩恵がある一方で、他人を傷つける誹謗中傷、プライバシー侵害、誤った情報の拡散など、重大な社会問題も起きていると認識しています。こうした状況を重く受け止め、昨年8月に人権講演会を開催し、市民へ啓発してきました。

今後は、令和6年度中にインターネット上の誹謗中傷等の防止について条例を制定し、安全で安心な社会の実現を目指します。表現の自由に配慮しつつ、インターネットを正しく利用するためのネットリテラシーへの啓発や、相談体制の整備などの各種施策を進めていきます。

(市長)

質問の主な項目

- ・新年度予算について
- ・学校再編整備事業についてなど